

京丹後市学校再配置基本計画(素案)説明会

- 1 開催日時 平成 21 年 7 月 7 日（火）午後 7 時 35 分～午後 9 時 5 分
- 2 開催場所 京丹後市立丹後地域公民館 大ホール
- 3 出席者 中山市長、米田副市長、大下副市長、米田教育長、和田市民部長、渡部企画総務部長、水野教育次長、藤村企画政策課長、石嶋市民協働課長、森本丹後市民局課長補佐、増田学校教育課長、数多教育総務課長補佐、中島学校教育課主任、長尾指導主事、坪倉教育総務課主任 計 15 名
地元出席者 26 名

報 道 毎日新聞

4 内 容

- (1) あいさつ
- (2) 資料説明 ①京丹後市学校再配置基本計画（素案）
②京丹後市立学校施設の耐震化計画（素案）
- (3) 質疑応答

5 要 旨

市長あいさつ、京丹後市学校再配置基本計画（素案）説明、京丹後市立学校施設の耐震化計画（素案）説明 省略第一回目を参照。

質疑応答

（市民協働課長） これより意見をいただきたいと思います。発言者の方はさしつかえなければお名前をお願いします。

（出席者） 何を質問していいかわかりませんが、竹野は来年にも間人小学校ということなら耐震はしないんですね。豊栄さんは来られるかどうかかわからないが、耐震診断、工事等はされるんですか、豊栄の統合は 26 年なんで、今から耐震診断しても 6 ヶ月からかかるということです。22 年から 26 年までの短い期間しかないが、多くの費用をつぎ込んでも耐震化を行うんですか。

（市長） 耐震については、春から国の制度が充実してきていて、4 月 5 以前は 2／3 は国で、1／3 は必ずしも財源となる制度がなくて、身だしでやらなければいけなかったのが、国の経済対策として使える費用があり、4 月、5 月で経済対策を国が打ち出されて、その費用を耐震の 1／3 に充ててもかまわないということになりました。それに加えて、文部科学省からは現在校舎として使用されている限りは、後に廃止されたり、拠点校にならないから耐震化はしませんということではだめですという指導がはいりまして、1／3 の市独自で支払う耐

震にかかる費用に、経済対策でいただいた 8 億 9 千万円から充ててもいいと言われ、充てることができれば市の負担は 0 になります。竹野小学校は仮に 22 年ということになれば耐震二次診断を行って、工事する実益がない場合には工事に着手はしません。豊栄小学校は、またご意見を聞きながらということですが、計画では 26 年と先のことですので、基本的には工事をして行いきます。詳細については国と調整しながらやっていきます。

(市民協働課長) どうぞご意見をお願いします。

(出席者) 教えてほしいことがありまして、昨日竹野小学校で説明会がありましたが、どんな感じだったか聞かせて下さい。

(教育長) 出たのは小さい学校から、大きい学校へうまく馴染めるかといったことが中心で、通学方法で大きな川を渡るがどうかとか、体操服やスイムキャップ等が違うがどうだろうか、人数も少ないし、学年によっては 3 人とかしかいない学年もあり、そのことでいじめられたりしないか等が出ておりました。それについては、学校としてもしっかりと取組むということで聞いております。それと関連して両校でなじみを持てるようにできる方法を考えて、いい関係が作れるよう校長先生にお願いをいたしました。学校の建物は残りますので、竹野小学校の建物を使って、竹野の人から間人小学校の子どもたちに何かを教えてもらうような取組みもできないかと考えております。一番心配されているのは間人小学校になじめるかどうかという所だと思いますが、心配いらぬようなムードを学校としてしっかり作っていきたいと思います。

(出席者) 校名はどうなるのか。前どこかの学校が統合した時に加配がついたと記憶にありますが、市の単費で、加配が考えられないか。スクールバスでの送り迎えは考えてもらえるのか。

(教育長) 学校名については、来年度に竹野小学校が間人にいって、豊栄小学校も間人小学校にいくということが決まれば、3 校揃った状態で考えたいと思います。加配は私も心配していて、京丹後市の状況を京都府教育委員会に伝えて、1 人でも 2 人でも多くしてもらい、全体として多くしてもらう中で、留意点等をしっかり整理できるよう進めていきたいと思います。スクールバスについては、今後、話が進めば運行計画を考えて進めていきます。

(出席者) 計画案を見ると、竹野小学校との統合が 22 年で、26 年に豊栄小学校統合だが、第 2 案では豊栄小学校はそのままになっている。豊栄を含め間人中学校ということでやっているが、なぜ 26 年になっているのか、人数の問題もあり、80 名の人数が 26 年に 71 人になるが、本当は一緒に統合した方がいいと思うがどうか。

(教育長) 平成 22 年に竹野小学校と間人小学校で、1 年 19 人、2 年 22 人、3

年 25 人、4 年 33 人、5 年 30 人、6 年 27 人となります。平成 26 年に豊栄小学校が統合すると、1 年 37 人、2 年 17 人、3 年 26 人、4 年 33 人、5 年 32 人、6 年 34 人ということで、いい学校になると思います。

(出席者) 間人に来てもらう分にはいいが、PTA の総会に会長さんが話しをされているのを聞いて、とんとんとんと進められている感じがした。2 月に発表して、3 月中に意見を出せと言われても、私は意見が出せませんでした。まず、全体の統合をしなければいけないということは、京丹後市としてなんとかやっていくために合併したのに学校統合しなければいけなくなることを残念に思います。学校統廃合をすることで、市の負担がどれだけ軽くなったのか、耐震化もして、スクールバスも走らせて、加配もできてどれだけ費用がかかるのか、どれだけ助かるのか示してほしい。豊栄小学校が統合すると 1 年生が 37 人になるということで、先生が 1 人で見るのは大変だと思います。自分の子どもも 37 人のクラスだったので大変だなと思いました。本当は今、少子化になったので、竹野、間人、豊栄で存続はできないかと思いやってきました。

(教育長) 検討分科会でいろいろなご意見をいただく中で、子どもがなかんなんという意見がありました。人数が少ないことの弊害として、コミュニケーション能力、団体でのゲーム、スポーツ等、小規模校からはそういう意見が多く出ていました。しっかりとした人権教育、道徳教育をしていき、子どもを泣かすような統合はしてはいけないと思っております。26 年 1 年生が 37 人になる、今の児童数が続くと少人数学級 36 名を越えると、教室を 1 つ入れて、2 つに分けてやってもいいとなっております。1、2 年の生徒が 30 人を越えるとその制度が使えますので、2 クラスになるととらえて下さい。

(出席者) 経済的な費用の増減については、返答がありませんがいかがですか。

(教育長) 経済的なという意味が、どういう意味かもう一度お願いします。

(出席者) 耐震化を別にして、統合して費用を払わなくて済む額はいくらですか。また統合してスクールバスを走らせる等、新たに発生する額はいくらになりますか。あと学校が無くなっても、避難所としては使わなければなりません。学校が無くなっても一番近い避難場所の学校がそのまま避難場所として使えるのかお伺いします。

(教育長) これをすることによってどうなるのか、財政的にシュミレーションはしていませんが、安全にいける条件を今は考えていて、これをこうしたからこれがこうなるという計算はしていません。避難所に指定されている場所については、そのまま使えるようになると思います。

(教育次長) 本日、財務部長は出席していませんが、財務部の方で試算をしております。

(出席者) 小学校の統廃合が中心になっていますが、3年後には中学校へ行きますので中学校のことも教えてもらえたらと思います。

(教育長) 一番後ろの表をご覧ください。下側に中学校のことが書いてあります。網野町、丹後町、久美浜町には中学校が2校あります。間人中学校と宇川中学校を見て下さい。25年に統合を案として出しておりますが、耐震の結果により変更があります。宇川中学校にも説明に行く計画をしております。

(出席者) クラスの人数が増えると、今20名程度の状態から考えると30名をオーバーした時、クラスが増えて教室が足らなくなるとと思いますが、そうなった時、教室を増やすことも考えられるのか。

(教育長) 教室がいる時は増築も考えて、学習できる場所を確保します。増築が無理なら、40人を超えると2クラスにしなければいけません。40人迄なら1クラスに先生を2人入れる方法や、分けて2クラスにする方法も取れます。

(出席者) 竹野でも反対がなかった場合、正式発表はいつ頃になりますか。朝日新聞で9月議会にあげるようなことが書いてありましたが、しっかりと時期を示していただきたいです。1案、2案、3案のどれがいつ頃かというはっきりとした時期を教えてください。

(教育長) 正式な発表については、竹野小学校が22年からでと言われても、小学校同士で、計画を立ててからでないとできないと思っています。9月議会にそのことを報告するには、盆までに両校の合意をいただくことになります。1案2案はパブコメにかける段階で出た意見を載せて、皆さんに考えていただく材料にしました。採択案を原案として、これからは進めていきたいと思っています。第1案では意見や建物としてだめなら2案となります。3案については弥栄町等で、討議の中で意見が出ていなければ載せておりません。

(出席者) 積極的に賛成でも、反対でもありませんが、残念だなと思うのは、住民の方が反対している中で、統合によって、地名が無くなったり、学校が無くなったりするのはそれぞれに歴史があるので大切にしてほしいと思います。市長さんも峰山の出身で、帰ってきて市長になられて、郷土愛が強いと思います。子どもの時に歴史を育むのは大切で、町を大切にする心が育つと思います。今の学習は高校や大学受験ばかりで、地名とか地元の歴史とか郷土愛を育てる教育がないと思います。子どもは元気なのでいじめ等は心配していませんが、大人の方の問題が多いと思います。気持ちとしては残念だなという気がしております。

(出席者) 7時40分くらいの放送でこの説明会の案内がされていましたが、子どもが案内を持って帰ったのは昨日で、放送が聴けない人もいるので、もっと多くの人に参加してもらわないといけないと思います。そんなことは聞いてな

いという人も出てくると思います。

(市民協働課長) 9時という時間になりましたので、終了させていただきます。

閉会 21 : 05